



①化学療法開始前

『乳腺科外来診察室』にて

医師によるIC後、乳腺科外来診察室にて
薬剤師によるがん化学療法の説明
(1日3名の予約枠)

- ・点滴スケジュール:全部で何本、何時間?
- ・点滴中の注意事項:血管外漏出
- ・副作用:いつ、どのくらい?

外来化学療法セミナー 外来化学療法における薬剤師の役割 柴田佳子

②がん化学療法当日

『ATC内薬剤指導室』にて

- ✓乳腺外来での指導に対する理解度の確認
- ✓内服薬の説明
 - ・制吐剤:服用の必要性
 - ・下剤:服用のタイミング
 - ・抗生物質:服用の時期
 - ・解熱鎮痛剤:併用薬に関する注意

外来化学療法セミナー 外来化学療法における薬剤師の役割 柴田佳子

③2コース目以降

『ATCベットサイド』にて

- ✓内服薬アドヒアランス確認
- ✓副作用の発現状況・副作用対策について確認

外来化学療法セミナー 外来化学療法における薬剤師の役割 柴田佳子



- ### スタッフ教育
- 新採用者オリエンテーションスケジュール作成
 - 既卒者年間教育計画
 - 医師、看護師による定期的な勉強会の開催
 - がん看護専門看護師・認定看護師による教育や支援
 - 指導時には業務マニュアルと疾患別マニュアルを使用

多職種・他部門との連携



土曜日病棟・外来・ATCカンファレンス
第1・3・5土曜日

リサーチナース・薬剤師など関連
部署の参加もある

- ・継続看護
- ・医療チーム内での目標共有
- ・ケア提供システムの調整



医療支援カンファレンス

癌研有明病院で活動しているチーム

- チームアバスタチン
適応：治癒切除不能な進行・再発結腸・直腸がん
- チームベルケイド
適応：再発又は難治性の多発性骨転移
- チームソラチニブ(ネクサバル)
適応：腎細胞がん
- チームスニチニブ(スーテント)
適応：腎細胞がん、GIST
- チームアービタックス
適応：EGFR陽性の治癒切除不能な進行・再発
結腸・直腸がん



私の治療カルテ
—大腸連携パス—
(ユーエフティ/ロイコボリン)



〇〇〇病院

H20—がん臨床—一般—006 畠 清彦班

参考資料3

はじめに

(ユーエフティ/ロイコボリン連携パス)

【連携パス】とは、地域のかかりつけ医と手術を行った施設の医師が、あなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。

「連携パス」を活用することで、

- ◎かかりつけ医と手術先の医師が協力して、あなたの治療を行います。
- ◎患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。
- ◎患者さんにとっても長い待ち時間や通院時間の短縮による負担軽減になります。

このように、かかりつけ医と手術先の医師が協力しあい、患者さんご自身の治療計画や経過の把握をします。また、かかりつけ医の手厚い診療をすることで、不安の解消といったメリットにつながります。

あなたの主治医

(電話 — —)

かかりつけ医

(電話 — —)

もくじ

- 🔔 大腸がんの治療について : p.4
- 🔔 退院後の日常生活 : p.5
- 🔔 退院後の食生活 : p.6
- 🔔 退院後もこれだけは忘れずに : p.7 ~ p.8
- 🔔 「ユーエフティ/ロイコボリン」ってどんなお薬？
: p.9
 - ・ 「ユーエフティ/ロイコボリン」の服用方法は？
: p.10
 - ・ 「ユーエフティ/ロイコボリン」の副作用
: p.11
- 🔔 大腸がん術後連携パス（5年間） : p.13 ~ p.14
- 🔔 大腸がん術後連携パス（服用中） : p.15 ~ p.34
- 🔔 メモ（患者さん・主治医・かかりつけ医）
: p.35 ~ 36
- 🔔 ○○○病院各部署・担当等のご案内
: p.37 ~ p.38



大腸がんの治療について

大腸がんは、早期発見の場合、そのほとんどは手術によってがんを取り切ることができますが、なかには再発してしまうこともあります。これは、目に見えない大きさのがん細胞が、からだのどこかに残っているからだと考えられています。

そこで、再発の可能性を少なくするために抗がん剤を用いて残っているがん細胞を攻撃して、やっつける治療を行います。手術の補助的な役割を担うことから、これを「術後補助化学療法」といいます。

術後補助化学療法を行うと、手術後に何もしない場合と比べ、再発の可能性を10～15%減少させることが分かっています。大腸がん（結腸がん）の術後補助化学療法に用いるお薬は、目に見えないがん細胞を攻撃して死滅させ、その増殖を防ぐ働きがあります。しかし、がん細胞だけでなく正常な細胞にも影響を与えてしまうことがあるため、あなた自身によくない影響（副作用）があらわれることがあります。





退院後の日常生活は？



手術後におこりやすい症状について

大腸を切り取ったために栄養吸収や食事摂取量の低下、それらに伴う体重減少などのトラブルはほとんどありません。しかし、多くの場合術後1~2ヶ月でやや軟便の状態となることが多いですが、ときに便秘気味になる場合があります。

一方、直腸を切除した場合には、便をためる能力と便を押し出す能力が低下するため、排便の回数が増加したり、1回の便量が減少したり、残便感などの排便機能障害をきたします。

また、小腸や大腸の癒着（ゆちゃく）により、内容物の通過不良が生じ、腹部の膨満を感じたり、あるいはひどくなると腸閉塞（ちょうへいそく）となる場合があります。

これらの症状は、多くの場合食事療法や下剤や消化薬でコントロールすることができ、術後一定の期間がすぎると生じにくくなります。



社会復帰に向けて

社会復帰が可能となる時期は、年齢や体力、社会的状況、仕事内容、手術術式などにより異なりますので、個々の状況に応じて対応すべきです。ひとつの目安としては、退院後の仕事内容が主にデスクワークであれば術後1ヶ月程度で、腹筋をよく使う運動や仕事であれば術後2~3ヶ月くらいを目処に社会復帰が可能と考えます。



退院後の食生活



食生活に注意して



原則的には、食事の種類に制限はありません。つまり、何を食べてもかまいませんが、食物繊維が多く含まれているものや消化しにくいものは、腸閉塞の原因となることがありますので、術後3ヶ月は控えたほうがよいでしょう。

最も基本的なことは、おいしく、ゆっくり、楽しく、食べることです。規則正しく、バランスの良い食事を心がけましょう。また、ほどほどならアルコールを飲むことも可能です。



注意した方がよいおなかの症状について

■便秘

水分や食物繊維を多くとるようにし、生活のリズムを整え、適度な運動を行い、規則正しい食事と排便の習慣をつけましょう。食事・生活習慣に注意しても便秘が続く場合、下剤が必要となりますので、担当医に相談しましょう。

■下痢

消化の良い食品をとり、水分を制限せずに、むしろ補いましょう。少量ずつの食事を、回数を増やすことで、消化管の負担を軽くしましょう。

頻便の場合は、生活のリズムを整え、食事時間を規則正しくしましょう。過労は禁物です。

■腹部膨満感

1回の食事量を控えるように心がけましょう。それでも治らなければ、一度、食事をやめましょう。食事をやめても腹部膨満が続き、排ガスのない場合は腸閉塞が疑われます。担当医にすぐに相談しましょう。



退院後もこれだけは忘れずに！

🔔 定期的な診察や検査に行きましょう

術後5年までを目処に、定期的な診察や検査を行います。診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、定期検査は大腸がんを対象としているものです。他の病気をカバーするものではありません。



定期的な診察
や検査を

🔔 指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は、消化薬や抗がん剤で、手術後の状態を安定させるためや手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用してください。

副作用がある場合には、医師に申し出てください。



🔔 子供がほしいけれど大丈夫？

女性の場合、抗がん剤の服用中は妊娠しないように気をつけてください。妊娠中の服用は、胎児に障害をおよぼす可能性があります。もし、妊娠してしまったら、すぐに主治医に相談してください。

また、授乳も避けてください。母乳を介して乳児に悪影響を与えることがあります。

男性の場合も、抗がん剤の服用中は避妊してください。



🔔 悩んでいるのはあなただけではありません！

あなたが安心して治療や検査を続けていくためには、家族とともに医師や看護師さんとのコミュニケーションをよくし、一緒にこの病気と闘っていく気持ちが大切です。

まだまだ不安や悩みがあると思いますが、あなたと同じ経験をされた患者さんはたくさんいらっしゃいます。そして、その多くの方が、病気を克服し、充実した人生を送っていることを忘れないでください。決して自分のからに閉じこもってしまわないように、明るく、希望を持って前進し、病気をしてかえって良かったと思われるような建設的な生活を送ってください。



「ユーエフティ/ロイコボリン」って どんなお薬？

ユーエフティ/ロイコボリン療法は抗がん剤の1つです。手術後にユーエフティ/ロイコボリンを服用することによって、目に見えないがん細胞を攻撃して死滅させ、その増殖を防ぐ働きがあります。

ユーエフティ

ユーエフティは、テガフルにウラシルを配合した薬で、20年以上にわたり広く使われています。テガフルは、世界中で広く使われているフルオロウラシルという薬の効果を高め、副作用を少なくするために開発された薬です。

テガフル：体内でフルオロウラシルに変換され、がん細胞を攻撃します。

ウラシル：フルオロウラシルが分解されるのを防ぎます。

ロイコボリン（ユーゼル錠又はロイコボリン錠）

ロイコボリンはそれ自身がん細胞を攻撃する作用を持っていません。しかし、ユーエフティと一緒に決められた量を飲むことにより、がん細胞を攻撃するフルオロウラシルの効果を高めます。

また、ユーエフティ/ロイコボリン療法は経口薬ですので、家庭や職場でいつもと同じ生活が送れることが期待できます。

ほかの化学療法剤と比べ、全体的に脱毛などの副作用は少ないのですが、下痢、骨髄抑制（白血球が減少して感染しやすくなることなど）、肝機能障害といった副作用があらわれることが報告されています。治療を最後まで行うために、副作用を正しく理解することが大切です。

服用中に何か異変を感じたら、主治医にお知らせください。

ユーエフティ/ロイコボリン 服用方法は？

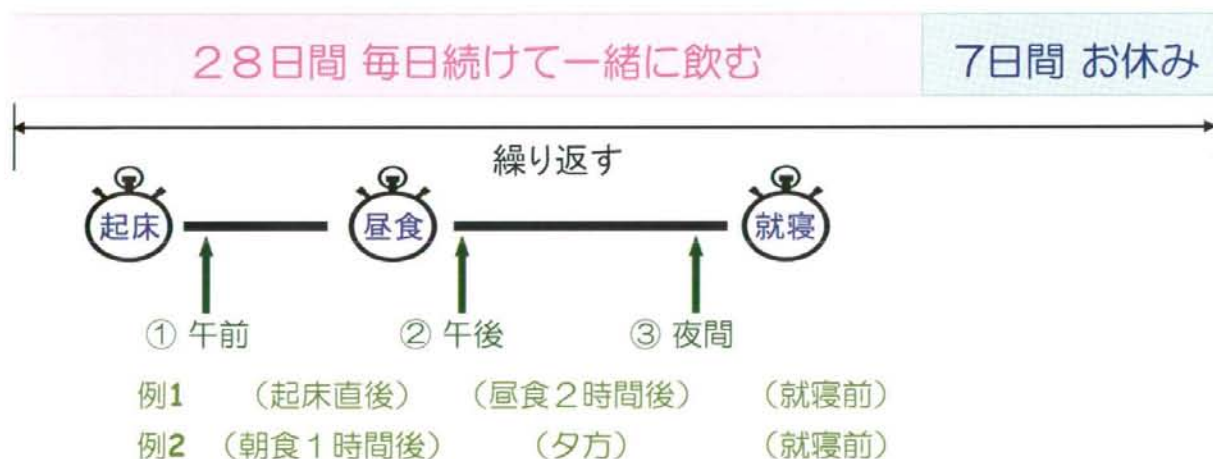
ユーエフティ：身長や体重、症状や体の状態により投与量が決まります。

ロイコボリン：毎回1錠です。
(ユーゼル錠又はロイコボリン錠)

1日3回（約8時間ごと）に食後の1時間をさけて一緒に服用して下さい。

28日間毎日続けて飲んだ後、7日間お休みします。
これを繰り返します。

標準的な飲み方



■ 飲み忘れても、気づいたときに飲んだり、
次回に2回分の量を服用しないでください。

■ 副作用があらわれた場合は、お薬の量を減らしたり、一定の
期間お休みすることもあります。十分な効果を引き出すため
には、決められた期間服用を続けることが大切です。

ユーエフティ/ロイコボリン 副作用

●消化器症状（下痢、食欲不振、口内炎など）



下痢がひどいとき

飲み始めて数日以内に口内炎と同時に下痢が現れるとき



すぐに主治医に連絡してください。

●骨髄抑制（白血球数・赤血球数、血小板数が減少）

- ▶ 白血球数が著しく減少 → 感染症にかかりやすくなります。
- ▶ 赤血球数が著しく減少 → 立ちくらみなどがおきやすくなります
- ▶ 血小板数が著しく減少 → 出血が止まりにくくなります。



38℃以上の発熱があるとき →

感染がおこっている可能性
があります。すぐに主治医
に連絡してください。

その他

そのほか、肝機能障害、発疹、色素沈着、疲労感、脱力感などの症状があらわれることもあります。

いつもと明らかに違うな、変だなと感じたら、主治医に連絡してください。




～メモ～



大腸がん術後連携パス(5年間スケジュール)

『ユーエフティ/ロイコボリン』術後補助化学療法 診察・検査スケジュール(5年間)

受診日	手術年月日 年 月 日		2週間毎に受診		3ヶ月毎に受診						
	⇒	⇒	ユーエフティ/ロイコボリン 服用期間中		6ヶ月後	9ヶ月後	1年後	1年 3ヶ月後			
	⇒	⇒	服用開始日 年 月 日		年	年	年	年			
	⇒	⇒	↓	 ユーエフティ/ロイコボリン 治療				月頃	月頃	月頃	月頃
受診施設	当施設	◎	28日間毎日服用し その後7日間休薬します。 これを1コースとして 5コース(約6ヶ月間) 服用していただきます。 服用中の受診日、受診施設、 診察・検査内容等は “『ユーエフティ/ ロイコボリン』 服用スケジュール” (P.15～P.34) にてご確認ください				◎		◎		
	連携施設							◎		◎	
検査項目	問診	◎					◎	◎	◎	◎	
	触診	◎					◎	◎	◎		
	直腸指診	◎									
	血液検査	◎					◎	◎	◎		
	腫瘍マーカー	◎					◎	◎	◎		
	胸部X線 or CT	◎					◎		◎		
	腹部超音波 ・CT	◎	◎		◎						
大腸内視鏡 or 注腸造影	◎			◎							
チェックボックス 受診した場合にチェックをお願い致します											

大腸がん術後連携パス(5年間スケジュール)

『ユーエフティ/ロイコボリン』術後補助化学療法 診察・検査スケジュール(5年間)



3ヶ月毎に受診							6ヶ月毎に受診				
1年 6ヶ月後	1年 9ヶ月後	2年後	2年 3ヶ月後	2年 6ヶ月後	2年 9ヶ月後	3年後	3年 6ヶ月後	4年後	4年 6ヶ月後	5年後	
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	
月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	月頃	
◎		◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	
	◎		◎		◎						
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
◎		◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	
◎		◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	
		◎				◎					

大腸がん術後連携パス(服用1コース目)

『ユーエフティ/ロイコボリン』服用スケジュール 《1コース目》

1週目

服用状況	月/日	/	/	/	/	/	/	/
	服用確認	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕
消化器の症状	食欲不振							
	下痢							
	口内炎							
肝機能障害								
発疹								
色素沈着								
その他								

診察・検査	受診日	年	月	日
	受診施設	当施設 ・ 連携施設		
	診察検査	診察 	血液検査 	
	ユーエフティ/ロイコボリン 服用錠数	ユーエフティ カプセル ロイコボリン 錠 □減量あり □休薬あり (ユーゼル錠又はロイコボリン錠) ・ 1日3回、約8時間ごとにユーエフティとロイコボリンを一緒にお飲みください。 ・ 食後の前後1時間をさけてお飲みください。		

大腸がん術後連携パス(服用1コース目)

《1コース目》

2週目

/	/	/	/	/	/	/
朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕

MEMO



(気になることや主治医にお伝えしたいことをご記入ください)

大腸がん術後連携パス(服用1コース目)

『ユーエフティ/ロイコボリン』服用スケジュール 《1コース目》

3週目

月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
服用状況	服用確認	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕	朝・昼・夕
消化器の症状	食欲不振									
	下痢									
	口内炎									
肝機能障害										
発疹										
色素沈着										
その他										

診察・検査	受診日	年 月 日
	受診施設	当施設 ・ 連携施設
	診察検査	診察  血液検査 
	ユーエフティ/ロイコボリン 服用錠数	ユーエフティ カプセル ロイコボリン 錠 <input type="checkbox"/> 減量あり・ <input type="checkbox"/> 休薬あり (ユーゼル錠又はロイコボリン錠) ・ 1日3回、約8時間ごとにユーエフティとロイコボリンを一緒にお飲みください。 ・ 食後の前後1時間をさけてお飲みください。

大腸がん術後連携パス(服用1コース目)

《1コース目》

4週目

5週目

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	朝 ・ 昼 ・ 夕	7日間休薬してください						

MEMO

(気になることや主治医にお伝えしたいことをご記入ください)